

タイトル: 初めての保育園の仕事	事務局使用欄: 307
学校名: 酒田市立第三中学校	氏名: 伊藤 貴志

僕は保育園に職場体験でいきました。僕が保育園を選んだ理由は、保育園の先生は普段どんな仕事をしているのかなどが知れたからからです。

体験先の仕事の内容は、子どもたちのお世話、おちや洗い、夏祭りを使う、お画作りなどでした。3歳の子どものお世話をしました。みんなもすく元気です。部屋に入るとみんな元気いっぴいの声が響きわたります。お木で遊んでい子子や、お貝で絵を描いてい子などみんなすく楽しく遊んでいました。僕もその中に入っていていっぴい遊んでいました。遊んでい子と、おこという間に2時間もたっていました。楽しくて時間がすぎの感じが良かったです。子どもたちが遊び終わった後は、大量のおちやを一語に職場体験に来たみんなで洗いました。小さなアロワなど一つずつ手で洗いました。この作業が一番大変で、全部洗い終わるまでに約1時間半もかかりました。その後は、子どもたちがお昼寝をしている間に、保育園の夏祭りを使う、お画を作っていました。おこお木などで遊ぶ。それを何回もくり返しました。この作業を毎年、保育園の先生たちがやっているのが、大変だなと思いました。でも僕たちが作ったお画は全部いっぴい、3分の1と言っていました。3分の1でもこの量なのだと驚きました。

僕はこの体験を事前は、保育園の先生は子どもたちのお世話を終ったかと思っていきました。でも実際仕事をしてみると、3人で、たくさんのおちやを洗ったり、子どもたちが使う、おちや作り、皿の準備などで大変ということがわかりました。

僕はまだ将来夢はきまていませんが、保育園の先生のような人と見て、親かな大人になりたいと思います。なので普段の学校生活が、委員会の仕事などで、たくさん経験をふんで、将来の仕事などに役立てていきたいです。その他にも僕は執行委員会などで、全校全体をまとめている委員会なので、リーダーがみんなのまとめ役として、活躍していきたいです。